

磐城之農業

毎週日曜日発行
 印刷所 大和印刷所
 代定部 五錢
 定部 五錢
 印刷所 大和印刷所

平町水道内容

擴張工事の施行

三萬町民の一讀を要

収入の部

國庫補助金は五年度一萬九千九百六十六圓三錢七厘計五萬六千圓、縣費補助金前年度一萬八千圓、後年度三萬二千圓計五萬圓、是等は、何れも決算に對する補助額で、國庫は二割五分、縣費は二割見當なり、町費繰入金は兩年度を通じて八千五百五十圓で、町債は二十萬圓を起す譯なるのである。

支出の部

事務費

昭五年度	昭六年度	全
一、報 酬	一、顧問一名	五、〇〇〇
二、給 料	二、專任技師一名	一、〇五〇(月五〇)
	三、書記二名	二、〇一六(全)
	四、技手二名	七〇〇(月一五五)
	五、工手二名	一、六五六(全)
	六、書記補二名	九八〇(月一七〇)
	七、工手二名	一、六八〇(全)
	八、書記補二名	七七〇(月一五五)
	九、工手二名	一、三二〇(全)
	十、書記補二名	六三〇(月一四五)
	十一、工手二名	一、〇八〇(全)
	十二、備 人 料	六七九(日給一六〇)

四、雜 給

全	全	全	全	全
使丁二名	給仕一名	一、一六〇(全)	四二四(日給一〇〇)	七三〇(全)
			八五(日給四〇)	一四六(全)

五年度に於て町長委員區外出張費用弁償五百圓、六年度三百圓なり、然して委員費用弁償料一日區外出張二圓とし、二百二十日分八百四十八圓を計算し、平町分は一圓五十錢、日分百五十圓を計上したり、六年度は臨時出張費用弁償料等も加へて千六百八十五圓たり、月額旅費は技師二十五圓、書記十圓、技手十五圓、工手十二圓、書記補十圓、課長十五圓、工手十圓、普通旅費は吏員顧問等五、六年度を通じて一千圓とし、年末賞與金は五年度に五百七十六圓、六年度に千三百圓とし、五年度に於ける専任吏員及技術員特種職工採用手当を三十五圓に六年度の解職解職手当當に二百圓及成功解職慰勞金とも稱すべきを顧問以下關係者に二千五百圓を其他二ヶ年間の傷病手当百九十三圓合計して一萬一千九百二十五圓と見積りたり。

五、需用費

五年度を通じて備品費として二百五十圓、消耗品費四百七十四圓、印刷費百七十四圓、電燈費百十六圓、通信運搬費百四十圓、雜費六百六圓には所謂種々なるものを包含しあるなり。

擴張工事費

總計して二十一萬六千六百圓を豫算し、是を五年に十萬四千六百七十七圓、六年に十萬五千三百三十七圓とし、用地費は兩年度を通じて八千七百三十三圓、水源費は取水室築造費等一千四百圓、導水工事費は四萬七千九百八十八圓、浄水場工事費四萬六千七百九十圓、送水管工事費四萬七千三百八十八圓、配水池工事費三萬七千七百七十圓、配水管工事費一萬五千六百九十二圓、測量及試験費一千六百二十圓、機械器具費五千七百八十二圓、測量物費一千圓、雜工事費三千六百圓なりとす。

公債費

借入金利率を一萬四千九百九十一圓と豫算したり。

豫備費

五年度に四千五百圓、六年度に五千五百圓計一萬圓とし、以上の數字を合計する時は十二萬二千六百二十七圓、六年度に十四萬一千九百二十三圓總勘定にて二十六萬四千五百五十圓となるのである。

新妻四倉町長に感謝す

佐藤 生 寄

先年我四倉町長改選に當り町會は前町長杉原新伍氏と四倉電氣株式會社社長たる新妻盛氏の二者を候補とし、暗中秘策以て猛烈なる競争の結果遂に新妻現町長の當選せらるや氏は四倉町政の重鎮の位置に在るが故に町政の運用上町民の憂慮する所ありしに町長就任以來一意専心町自治政の爲め最善の努力を致し、黨派を超越し而かも反對黨議員をして其職務上に聊かも疑念を起さしめず、理事者としての立場を考慮し、足らざるを補ひ十八議員と町長とは常に一致團結して町政の今日あるを得たる事は吾人の感謝に堪ざるものなり。而して今や四倉町は百年の計畫にある築港運動に對し全議員の献身的努力と町長の寢食を忘れ不休の奮闘に對して町民又舉町一致以て當事者の運動に對し多大の期待を有する事は勿論、過去數年を経せる運動際情に對する運動費の使途に就ては聊かも疑ふものなく殊に縣寄附金の如きも五萬や十萬圓其擔金に對して政に町民中一人の不平反對なきが如きは之れ全く現町長の町政に盡す至誠の賜として大に感謝すべきものである。然も町長は此大なる運動中町民の經濟を顧み産業開發の急なるものあるを悟り、今正に夫れが計畫に歸る家庭

讀者會館

拜啓別紙寄書文章然可御訂正の上來る十四日發行の紙上へ御掲載被下度候今日の平町は町政上議員三派に別れ事毎に相争ふかの觀を呈し居るが如く斯くては三萬町民の迷惑且つ遺憾とする處ならんぞ存せられ依つて我四倉町の町會局と町議諸君の一致團結して町勢發展の一源泉たる築港實現に對する奮闘と努力の一端を天下に紹介致し度く御座候間特別に御願ひする次第に候(佐藤幸三郎) 大内民恵氏は内郷村報を毎月一回發行し居村に貢獻する處頗る大なるものありて村民として感激して止まざるものである又多年教育界に奉仕したるけあつて教育制度改革論を著述出版されしことこのことである一讀すべし。

電話變更番號廣告

二八五番 平窪村辰ノ口
 松本徳一
 六七六番 辯護士山野邊義政 平町播穂小路
 三七九番 小松崎洗張店 平町二丁目川岸通り
 五八九番 天地堂高倉精一 平町三丁目
 五八三番 土木請負業 只野忠康 平町南町
 五九二番 萩原申八 平町田町
 三八三番 久保田パン屋 平町二十三夜尊前

磐城セメント特約販賣店

和洋銅鐵金物問屋

久釜屋商店

平町五丁目 電話九番一三九番

高級新型の自動車
 貸切は勉強、路線は好間

三井自動車部
 電話八番 一五六番

御土産に御進物に新味あり滋養豊富の久保田のパン、菓子御用命希上げます
 平町十五丁目(二十三夜尊堂前)

久保田パンヤ

電話三八三番

タクシーの御用命は

新しい氣持のよい

昭和タクシーへ

平驛前 電話三四三番

酒銘 白馬乃雪 辰ノ日本家
 石城郡平窪村 電話二八五番

運動、具

書籍雜誌

マルカ書店

平驛前 電話三三番

外科 柳病一般
 平六丁目橋際

木村外科醫院

電話三〇九番

内科、小兒科 市原卯太郎
 外科一般、婦人科 市原陸郎
 外科、梅毒、淋疾 市原三三男
 皮膚病 市原三三男
 平町田町本通

市原醫院
 (入院隨時) 電話二一四番

貸家 加藤營業所
 平町白銀町 電話三二番

三井履物店

平町二丁目 電話一五六番 三井文吉

団体には銀ハスを!!!

タクシーとトラックは

是非!!!

マツザキ自動車へ

平町二丁目 電話四四九番

庶民金融機関たる當會社の無盡を御利用下さい
 湯本信用無盡株式會社
 湯本町 電話四七番

平町新川町

木村病院

電話一六四番

平町田町 電話五二三番

高久病院

醫學士 高久 雄清
 新醫學士 赤羽 菊
 藥劑士 佐竹 菊
 内科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

生命保險界の王

世界的大會社
 加奈陀サン生命保險會社
 本社 英領加奈陀モントリヲノル市
 平代理店 加藤丈夫
 平町白銀町加藤營業所電話三三番
 契約高 五十億
 資産 十一億
 尤も特色あり尤も有利なる保險契約

平看護婦會

會長 清野 キヨ
 平町字南町(電話三〇七番)
 看護婦派出は迅速に需に應じます

牛豚肉

卸小賣配達迅速

三二二 三三三 屋
 平町田町 電話三三三番

蓄音器

萬年筆は

平三丁目 電話五八九番 天地堂

家具漆器類 特別大勉強 和久井屋
 平町一丁目 電話四〇五番

小松崎洗張本店

平町二丁目川岸通り 電話三七九番